

## News Release

2022年9月9日  
チューリッヒ保険会社

### 第四北越銀行と提携し

#### 口座保有者へテレマーケティングおよびダイレクトメールによる傷害・医療保険の案内を開始

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、株式会社第四北越銀行(新潟県新潟市、取締役頭取:殖栗 道郎)と提携し、同行の預金口座をお持ちのお客さまに対し、テレマーケティングおよびダイレクトメールによる傷害・医療保険のご案内を開始します。

#### お客さまとの非対面での接点拡大を目指す

当社は、銀行やクレジットカード会社など多くの会員顧客を持つ企業と提携し、ダイレクトメールやテレマーケティングの手法で傷害保険や医療保険をご案内しています。これまでに提携した企業は100社を超え、このうち銀行との提携は33行目となります。第四北越銀行では来店の機会や、接点の少ないお客さまへ非対面での接点を拡大したいとの意向により、今回の提携にいたしました。これにより同行は、窓口におけるコンサルティングに加え、ご来店の機会が少ないお客さまへも保険商品をご案内することが可能となり、お客さまの利便性とロイヤリティの向上が図られます。

#### テレマーケティングのご案内

同行に預金口座をお持ちのお客さまに対し、事前にハガキにより保険商品をご案内し、さらにお電話にて商品内容のご説明を行います。対象のお客さまは、申込書を記入することなくお電話のみでお申し込みが完了できます。月々少額の保険料でケガによる死亡、入院・手術などを手厚く補償するプランや、医療補償プランにご加入いただけます。

#### ダイレクトメールのご案内

同行に預金口座をお持ちのお客さまに対し、順次ダイレクトメールにて傷害保険をご案内します。対象のお客さまは、申込書を返送するだけで、交通事故による死亡補償または入院一時金補償を一定期間無料(同行が保険料を負担)で受けることができます。また、ご希望のお客さまは、月々少額の保険料で死亡、入院・手術などを手厚く補償する追加プランにも併せてご加入いただけます。

当社は、今後も提携企業との通信販売の手法による傷害・医療保険の拡販を進めるとともに、「ケア」の精神と「イノベーション」の発想に基づき、お客さまにとってより価値のある魅力的な商品やサービスの提供に努めてまいります。

#### (チューリッヒ・インシュアランス・グループについて)

チューリッヒ・インシュアランス・グループ(以下、「チューリッヒ」)は、210 以上の国や地域で幅広い商品・サービスを提供する世界有数の保険グループです。チューリッヒは、150 年前の設立以来、保険業界に変革をもたらし続けています。近年は、従来の保険サービスの提供に加え、人々の健康促進や気候変動による影響への対応力を高めるといった予防を目的としたサービスの提供も行っています

チューリッヒは、「明るい未来を共に創造する」というパーパスを掲げ、世界で最も社会的責任と影響力のある企業の一つとなることを目指しています。チューリッヒは 2050 年までに温室効果ガスのネットゼロの実現を目指しており、MSCI ESG 格付けにおいて最高位の評価を受けています。また 2020 年には、ブラジルの森林再生と生物多様性の回復を支援する「チューリッヒ・フォレスト・プロジェクト」を立ちあげました。

チューリッヒ・インシュアランス・グループはスイスのチューリッヒ市に本拠を置き、約 56,000 人の従業員を有しています。チューリッヒ・インシュアランス・グループ・リミテッド(銘柄コード:ZURN)はスイス証券取引所に上場しており、米国預託証券プログラム(銘柄コード:ZURVY)のレベル I に分類され、OTCQX にて店頭取引されています。当グループに関する詳しい情報は [www.zurich.com](http://www.zurich.com) をご覧ください。